

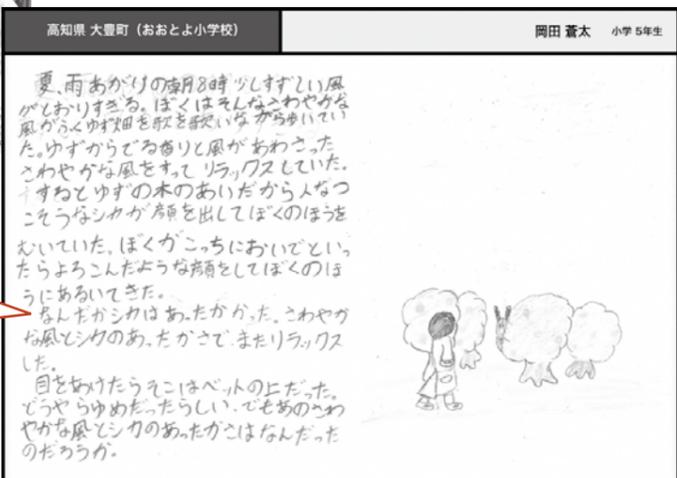


柚子が黄色く色好き始めた11月5日(木)に、おおとよ小学校5年生が、「ゆずの香りから世界に一つだけの物語を作ろう」という東京とのオンラインワークショップを行いました。

町特産のゆずの香りが切り口の学習で、初めに柚子の香りをかいだ時の感想は「普通」でしたが、皮をこすってみたり、爪を立ててみたりすることで香りが際立って感じる事ができ、それを一人ひとり感じたままに言葉にしていきました。

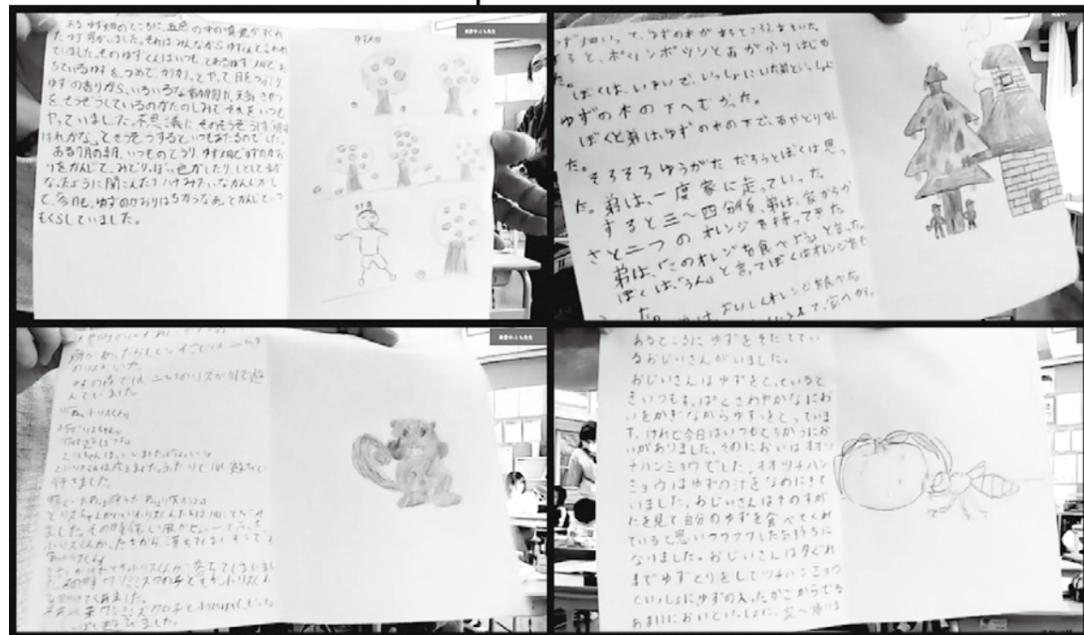
いざ、作品を書き始めると楽しい書き出しの作品が続々と生まれ、続きはどうなるんだろうとワクワクするものばかりでした。

ん〜、いいにおい。



この作品は、「KAORIUM クリエイティブアワード」で紹介されました。
<https://scentmatic.co.jp/kaorium/award/02/result>

出来上がった作品がこちら (一部) ↓



大豊町のお達人さん紹介コーナー

【とにかく働くことが私の健康法】

「若い頃ほど動けなかったけど、全く動かなくなったら筋肉は落ちるし、頭の回転も悪くなる。だから、今も千両や百合を育てたり、野菜作りや土佐ジローの世話など、動けるうちにできることは全部やる!というつもりで生活しゆう。働くことで、体や頭を使うので健康を維持できゆうね。」

【とにかく野菜を食べることが私の健康法】

「家では、自分たちが食べる分だけの野菜を、農薬や肥料は使わないことにこだわって栽培しています。そして元気な土佐ジローの卵が毎朝採れるので、その卵でタンパク質を補っています。そのおかげか、3年間で1回も風邪をひいたことがないですね。」

【出会った人様に感謝する気持ち】

「自分たちがここまで元気に過ごせているのは、今までたくさんの人様に出会い、たくさんのヒントをもらったこと。出会いに感謝する気持ちを忘れないことも大切。」



【これからも仲良く】

「私たちは長生きの家系なんです。今のところ2人とも健診結果に異常がなく、薬も飲んでいません。これからも健康を維持して、2人で仲良く暮らしていきたいですね。」

松生 丁野 知夫さん (91)
よしみさん (84)

出荷間近の千両。赤々と美しく育っていました。



【大切な千両作りを生きがいに】

「4年前から千両作りを始めた。昔はオランダテッポウユリやカサブランカ等いろんな花を育て全国各地へ出荷していた。今は百合と千両を妻と一緒に育てている。自分たちが育てた千両を褒めてもらえることが生きがいであり、やりがいを感じる。現在、高知県内で現役で千両作りをしている人の最高齢として紹介されたこともある。これからも2人で千両を作り続けていきたい。」



長男が設計してくれた家には暖炉があり、家族団らんの場所です。

少し照れながらも、仲睦まじい姿を見せてくださいました。千両の成長を生きがいに活動し続ける姿はとても若々しく魅力的でした。何か始めたいと考えている方は、ぜひ参考にしてみてください。取材を引き受けてくださり、ありがとうございました。



引き続き、取材を続けていきたいと思えます。自分のためにしていること(運動、散歩、栄養、趣味の活動など)をぜひ、地域包括支援センターまでご連絡ください。自選、他選は問いません!

大募集

問い合わせ先 住民課 地域包括支援センター